

ミクロ経済学 FH63 031	
第1学期 火曜 5・6時限 (2単位)	対象：2年生
担当教員：渡邊直樹 Office：3F1105 E-mail：naoki50 (このあとに@ sk.tsukuba.ac.jp) Office hour：授業中に指示	
教科書：特にないが、補足的講義ノートや練習問題、及びその解答を以下のサイトにアップするので、各自でダウンロードすること。 <a href="http://infoshako.sk.tsukuba.ac.jp/~naoki50/index_j.html">http://infoshako.sk.tsukuba.ac.jp/~naoki50/index_j.html</a> 参考書：ミクロ経済学(武隈慎一、新星社)、ミクロ経済学入門(西村和雄、岩波書店)	
授業概要・教育目標：経済学の考え方の一つである「市場均衡パラダイム」を講義する。主に完全競争市場を取り扱う。需要と供給、それらを市場でマッチさせる価格メカニズムの基礎事項を解説する。時間があれば、不完全競争にも触れる予定。ミクロ経済学の標準的な教科書で取り扱っている、外部性と公共財、非対称情報、不完備市場については、環境経済学、交通経済学、公共経済学、情報の経済学などの科目(社会工学類、国際総合学類提供)で学習してほしい。時間の都合上、これらのトピックはこの講義では殆ど取り扱わない。	

授業計画：	
第1週	イントロダクション：需要と供給の世界、クーン・タッカーの定理
第2週	消費者の理論(1)：需要関数の導出、需要関数の性質
第3週	消費者の理論(2)
第4週	生産者の理論(1)：供給関数の導出、供給関数の性質
第5週	生産者の理論(2)
第6週	完全競争と市場均衡(1)：部分均衡と余剰
第7週	完全競争と市場均衡(2)：一般均衡と厚生経済学の基本定理
第8週	完全競争と市場均衡(3)：課税など
第9週	市場の失敗(1)：不完全競争
第10週	市場の失敗(2)：非対称情報、取引費用

成績評価：毎週提出の宿題と期末試験
備考：1年生配当科目である(主に多変数関数の微分などの)基礎数学の知識を前提とする。授業計画は実際の進行状況によって若干変更することがある。